

キリストの架け橋

発行責任者：宝田 豊 yutakara@gmail.com

対外伝道ニュースレター

2016年10-12月 Vol.14

～天国行のパスポート～

日本のパスポートが切れるということで、妻のパスポート更新の為に、10月は東京へ移動、妻を連れて板橋市役所に行ってきました。1976年に日本を出てから一度も住民票を移動したことがなく、40年振りに移動するので、何かいろいろと聞かれるかと思いましたが、戸籍謄本に本籍地が記載してあり、問題なく移動することができました。

ある人が、死んでみなければ本当に天国へ行けるかどうかなど分かりません、と言われていました。この人は、あるいは、天国に入れてもらえないかもしれません。そして、もしそのように不安を感じるのなら、天国の住民として「いのちの書」に名前が記載されているかを知ることの方が、より大切であります。この人は、心にイエス・キリストを神の子救い主として受け入れたのではないかもしれません。バプテスマを受けたから自分はクリスチャンですと考えているのかもしれませんが。理由は、いろいろあるでしょうが、もし、心にイエス・キリストを受け入れていなければ、その人の名前は、地上の教会籍にはあっても、天国のいのちの書には記されていません。

あなたの名前は、確かにいのちの書に記されていますか？その確信は、あなたがイエスを救い主と信じ、心に受け入れていることによって与えられます。この信仰の確信があるなら、「わたしの国籍は天にある」と公言しようではありませんか。

わたしの父のみこころは、子を見て信じる者が、ことごとく永遠の命を得ることである。そして、わたしはその人々を終わりの日によみがえらせるであらう。 ヨハネによる福音書 6章40節

母教会との合同礼拝



今治バプテスト教会から今井牧師ご夫妻とメンバーの方々が徳山に来て下さり、合同礼拝を持ちました。

日曜日の朝、それぞれの教会で礼拝を守り、夕方に徳山で合同礼拝を持ちました。9月にPatersonご夫妻の招きで出席されたノンクリスチャンのご主人と教会員のご主人とが、お二人礼拝に出席して下さいました。さまざまな方法で、少しずつですが、人が礼拝に出席して下さいようになっています。

月曜日、皆さんを島根県の津和野にあるキリシタン殉教の地として知られている場所へお連れしました。8月にわたしを梨狩りに連れて行ってくれた青年が、日曜日の朝の礼拝には、仕事で出席が出来なかったものの、月曜日は休みが取れたとのことで、一緒に母教会の方々のお世話をしてくれました。彼は、まだクリスチャンではないですが、気持ちの中では、徳山の教会の一員としての意識が芽生えてきているようです。感謝！



大和町キリスト教会

横浜大和町キリスト教会からの依頼を受け、10月最後の日曜日(30日)には、当教会で特別伝道集会の講師をさせて頂きました。



教会に居ることが大きな喜び、と言えるような群れをみんなで築いて行こうと歩みを始めています。

当教会で共に喜びある礼拝を守ってみませんか。どなたも心から歓迎いたします。

徳山バプテスト教会 〒745-0881
山口県周南市大字徳山東辻 5685-12
<http://tokuyama-ch.com>

祈りのリクエスト

- + 徳山バプテスト教会の祝福
- + 教会の必要経費の備え
- + 教会員の霊的成長
- + 新来者が与えられるように
- + 救われる魂が与えられるよう
- + 地域の人々が教会を訪れるよう
- + 被災地伝道
- + 活動経費が備えられるよう
- + テキサス州内伝道の祝福
【ダラス、アビリーン、コーバスコープ、サンアントニオ、ヒューストン】
- + 御国バイブルフェロシップ（ヒューストン）と上原牧師の祝福

主な行事予定(2017年1-3月)

- 01月01日 新年礼拝
 - 02月13-15日 全国教役者研修会
 - 03月05日 Japanese Mission Church of Dallasでの宣教奉仕
 - 03月20日 中四国連合教育研修会
- 今回は、特に外での奉仕はなく、徳山の教会での宣教活動が中心になると思われます。

公民館とスポーツジムで知り合った方々との交わりを更に強固なものにするために、時間を使いたいと思います。

2度目の血液検査が予定されています。

教会に行った時、花の管理をお願いしている花屋のご主人と少しお話をさせていただき、礼拝へのお誘いをさせていただきました。礼拝が始まり、中盤頃になって、この方が礼拝堂に入って来るのが見えた時、本当に嬉しく思いました。

テキサス内を共に伝道



静岡にある教会の牧師で、長年の友人である見城和人先生がアメリカでの旅の途中にテキサスにも立ち寄り、伝道旅行に同行したいとのご依頼を頂き、サンアントニオとヒューストンでの宣教にご一緒して頂きました。

先生は、昔からカントリーミュージックが好きで歌われていた方が、一緒に来られた方は、その先生の“追かけ”のような方だそうでした。



今回の旅にテキサスを含めたのは、同行された方に、この機会に、福音に触れさせたいと思ったからだそうです。

ダラスに戻ってから、フォートワースにあるストックヤードにもお連れし、西部時代の雰囲気も満喫して頂きました。



伝道には、様々な方法がありますが、旅で寝起きを共にすることは、効果的な伝道機会になるものです。今回、先生と同行された方が、この旅を通して救いへと導かれるようにと祈って止みません。

蟻ヶ崎キリスト教会

松本にある蟻ヶ崎キリスト教会での特伝奉仕に出かけてきました。土曜日には家庭集会和夜の礼拝、日曜日は、礼拝と愛餐会が持たれました。



この教会には、学生時代をダラスで過ごした元教会員の小川雄兄がおられ、熱心に伝道活動に参加されている姿に触れ嬉しく思いました。



また、ダラスと東京から、婦人たちが駆けつけて下さり、わたしの宣教をサポートして下さいました。どこに行っても、このよう



にわたしの宣教を覚え祈り支えて下さるかたや駆けつけて下さるかたがおられることは、大きな励みになります。みなさん、本当に有難うございます。



後日、連絡を頂き、何人かの方々が信仰決心に導かれたと知らされ、神の恵みの深さに感謝しました。

筑波バプテスト教会

つくばに着いた日、元会員の柳沢宅で教会の牧師である高橋秀次郎先生と伝道委員の方々、それにダラスの会員と元会員数人が集まり、食事会をして下さいました。



日曜日は、礼拝での奉仕に加え、午後からは、協力伝道について的小セミナーを持たせて頂き、恵まれた時間を与えられ感謝でした。



クリスマス祝会

徳山のクリスマス礼拝は、3名でした。それでも、礼拝後、3人で会堂の中に小さな飾り付けをし、イエス・キリストの誕生をお祝いしました。



テキサスでは、JCFとサンアントニオの2か所で祝会が持たれました。サンアントニオでは、手作りの紙芝居によるお話がなされました。



徳山から少し山間部に向かって車を走らせると、そこには、山や川、それに湖など、美しい自然がいっぱいです。今回は、目的もなく車を走らせ、そんな自然に触れてきました。



途中、木々に囲まれた一軒の喫茶店を見つけ、立ち寄ることにしました。裏山で取れた何種類かのタケノコを入れて作るうどんが名物とのことでした。頂きました。美味しかったです。



食事の後、結局1時間以上お店のオーナーご夫婦とお交わりをするなどして、新たな出会いの旅となりました。



今回の感謝は、皆さまからの支援によって、2016年の国際便と日本の国内便の費用が全額賄われたことです。毎月、定期的にご援助下さっておられる方々に加え、今年も、年末になって、特別に多額の支援金をお献上下さった方々に心から感謝を申し上げます。

2017年も、皆さまからのご支援とお祈りに支えられて、対外宣教に励んでいきたいと願っております。宜しく願いいたします。 栄光在主！

支援金は、下記住所までご送金をお願いいたします。

Japanese Baptist Church of North Texas
For Takarada Fund
6040 Alpha Rd. Dallas, Texas 75240

経費内訳 2016年10月～12月 (¥130/\$)

2016年6月までの収支	-41,970.64
入金 (10-12月)	
支援金総額	10,770.69
経費 (10-12月)	
国際線+日本の国内線	4812.25
日本の経費合計 (治療費含む)	3,643.43
徳山バプテスト教会支援金	692.31
経費合計 (10-12月)	9,147.99
収支合計 (10-12月)	1,622.70
次期への繰越金	-40,347.65